

「追加建設ない」との約束はホゴに 背後には横須賀基地の増強

「JCJ」日本ジャーナリスト会議 <http://www.jcj.gr.jp/index.html>

ひと・人・ひと <http://www.jcj.gr.jp/manwork.html> より

「追加建設ない」との約束はホゴに

背後には横須賀基地の増強

(2003.11.28)

池子の米軍住宅に反対：梅川 照子さん



「ここはいいところです」と地域への愛着を語る梅川照子さん。神奈川県逗子市で長年、池子の米軍住宅建設に反対する運動に取り組んできた。03年8月、新たな米軍住宅を池子の森の横浜市側に建設する計画が明らかになり、追加建設はないと定めた国、県、逗子市の「三者合意」違反だとして長島一由逗子市長は民意を問うために辞職。再出馬して対立候補に大差をつけ当選した。選挙で長島候補を応援した梅川さんは国の背信を厳しく批判する。

聞き手 市長辞任、選挙には批判もありました。

梅川 今度の市長選はやってよかったと思います。「逗子は関係ない」と国に無視されたでしょう。辞職で国はだいぶ慌てたようです。来年度予算で米軍住宅の調査費を取り下げました。大きなアクションになったと思います。長島市長、池上候補とも「白紙撤回」を訴えましたが、池上候補は「国は約束を守れ」ということは、はっきりとは言えませんでした。

聞き手 約束というのは国、県、逗子市の「三者合意」？

梅川 はい。これ以上、米軍住宅は建てないという沢市長の時の取り決めです。

池子弾薬庫返還は逗子市の市是として、71年には市民が衆議院に上げた請願が全会一致で可決されています。ところが80年、ここに米軍住宅を建設する計画が明らかになりました。全市をあげて反対しましたが、33項目の条件で市長が妥協。その市長をリコールして、皆で当選させたのが富野さんです。それから議会もリコールして変えました。

その後、富野市長が県の示した調停案を持って帰ってきて総スカンを食います。富野さんは

いったん辞職し、撤回して選挙になり、今回と同じように再選されました。

こうして沢市長誕生までに9回、住宅建設反対の意思が示されました。

聞き手 女性が中心になった運動でしたね。

梅川 最初に立ち上がったのが「米軍住宅に反対し自然と子供を守る会」の人達です。運動は大きく広がりました。

運動の中心は昼間も地域にいる女性達でした。(私の連れ合いも東京に通勤する逗子都民です。)

やがて首長は2期以上やるべきでないと富野さんが引退し、富野さんと一緒に反対運動をやっていた市議の沢さんが市長になりました。

聞き手 米軍は、本国の生活習慣を頑なに守っていますね。

梅川 日本は至れり尽くせりのサービスですよ。幼稚園も含めた平均ですが、住宅内の仮設小学校も平均20人学級です。日本では私たちがいくら30人学級要望の署名をしても取り上げてもらえません。

県営住宅は1戸あたり1700万円。米軍住宅は5200万円だそうです。全部思いやり予算で作って差し上げ、どうぞお住まいくださいという。日米安保がどうこういう以前に割り切れませんよね。

聞き手 米軍住宅を池子に建設するのはなぜでしょう。

梅川 防衛施設庁の文書では、「横須賀海軍施設への通勤にあたっての利便性」と「住宅地区を集約することにより管理上の観点から効率的」とはっきり言っています。池子のゲートを出て国道16号にのれば横須賀基地へはすぐです。

米軍住宅は恒常的に不足しているといえます。今ある池子住宅は1200戸の予定を854戸にしました。根岸住宅を400戸返還するとすれば、今度の800戸建設の計画は合いますね。

つまり将来の原子力空母横須賀母港化に備えてではなく、現在足りない分を建設するという事です。原子力空母になると今のキティホークより500人以上乗員が増えるというから、今度の建設だけにとどまるとは思えません。まだ後背地の緑が残っていますが、そこもどうなることか...

以前は池子の森は一体として、国は逗子側とか横浜側とか言っていませんでした。防衛施設庁の出したパンフレットでも、建設地は全体の緑の3%ですと説明して、少な目に少な目に見せようとしています。ところが今度は、横浜市域だから逗子とは関係ないという。

前の計画でも私達の「小学校が必要なのではないか」との質問には「横須賀地区の学校に通うから必要ない」と言っていたのに、入居が終わったら、小学校を作るといふ。国にはずーっと騙されてきました。

空母ミッドウェーが73年に横須賀に寄港したときの約束も「両3年だから」ということでした。ところがその後も横須賀基地に空母は居続けています。30年間です。

聞き手 今度の計画は高層住宅だそうですね。

梅川 20階建て5棟です。池子の森でも横浜側は特に手つかずです。昭和13年に日本帝国陸軍に接收されてからそのままという感じです。鬱蒼としていますよ。

池子の森は豊かな自然が残って、中には沼もあるそうです。フクロウモリスもタヌキもいます。また歴史的な遺跡もあります。首都圏に残された貴重な緑として、たとえ日本の施設を造るのでも反対していかなければならないのに、まして軍隊の施設を造るわけでしょう...。どこでも基地を抱えているところ、特に沖縄などは理不尽な思いをしていると思いますが、私はアメリカよりも、国民の立場にたって交渉してくれない日本政府のほうに、より腹が立ちますね。池子住宅には、851億円かかっているそうです。今度はもっとするでしょう。木を伐採し、山を削り谷を埋め、というところから始まるわけですから。そうした大規模工事は地元の中小業者ではできません。大手の建設業者が請け負うでしょう。

聞き手 横浜の4施設返還もあるようですが。

梅川 でも、防衛施設庁が配った文書のニュアンスでははっきりしません。米軍住宅ができるから施設は必要なくなるだろう。そうしたら「その時点で考慮することが可能になる」という言い方です。逗子が反対したから返るものも返らなくなるという住民対立を煽るように思います。

横浜側でも住民集会が開かれるそうです。保守系の人も含め反対運動を展開してほしいですね。

聞き手 マスコミの報道はどうでしょう。

梅川 国が約束を破った点をきちんと押さえて、また米軍住宅建設の背後には横須賀基地の増強があることも見すえてほしいですね。厚木基地のNLPの騒音問題の背景など神奈川の基地問題の根底は横須賀基地の存在ですから。

(聞き手：保坂義久、瀧本茂浩)

プロフィール

梅川照子(うめかわ・てるこ)

1939年生まれ。結婚して65年から逗子市に住む。新日本婦人の会逗葉支部長。

池子の森

逗子市、横浜市金沢区にまたがる290haの緑地。逗子市域251.67ha、横浜市域は36.76ha。逗子側86.57ha分に米軍住宅が建設された。